

くまもと米粉甲子園で商品化

米粉の黒糖どら焼き

県が、県産米の消費拡大などを目的として、くまもと米粉甲子園を開催しました。高校・大学・専門学校生から米粉を使ったパン・スイーツのアイデアを募集し、応募総数358点の中から優秀作品11点の商品化が決定しました。

商品化された作品のひとつ「米粉の黒糖どら焼き」は、常盤学院の東原志帆さん（すずかけ台）が考案した作品で、3月下旬頃まで大盛堂（須屋672-16、☎344-8124）で製作・販売されています。



米粉の黒糖どら焼き（1個250円・税込）

たくさんの人に笑顔になってほしい

商品化の話を聞いてびっくりしました。米粉と黒糖を使った新しいお菓子で、たくさんの人に喜んでほしいです。

常盤学院 パティシエ科 東原 志帆さん（すずかけ台）

口当たりのいい甘さをご賞味ください

米粉を使った生地成型には一苦労でした。生地だけでなく黒糖にもこだわって、沖縄県の波照間産のものを使っています。新発想の価値ある1品です。

大盛堂 代表取締役 堤 公一さん（堀川）

ひごなび！ で選抜総選挙開催中

グルメ情報サイト「ひごなび！」で、米粉甲子園の商品化作品からグランプリが決定されます。食べたいパン・スイーツに投票してみませんか。

詳しくは、ひごなび！ホームページをご覧ください。 <http://www.higonavi.net/>

●投票期間 2月28日（土）まで



製作・販売者の堤さん（左）と考案者の東原さん（右）

●問い合わせ先 企画課 企画広報班（合志庁舎）☎248-1813

人権教育講演会を開催しました

吃音(きつおん)について理解を深めよう

11月18日、九州大学病院の医師、菊池良和さんを招いて、人権教育講演会「ボクは吃音ドクターです。」を開催しました。これは人権教育推進協議会社会教育部会が主催したもので、当日は約160人が来場し、吃音に悩む人やその家族などから大きな反響がありました。

吃音とは、話し言葉が滑らかにせず、流ちょうに話すことができない状態です。講師の菊池さんは自ら吃音症状を持ち、吃音の研究や理解を深めるための啓発活動を行なっています。ここでは、講演内容を少し紹介します。

～菊池さんの講演より～

今でも「吃音は治さないとはいけない」「吃音が治っていないのは努力が足りないからである」と心ない言葉を平気で言う人がいます。「吃音は悪いことではない」「どもっていてもいいんだよ」と教えてくれる人はなかなかいません。吃音を持っている人も持っていない人も「どもってでもいいんだよ」と共感することが吃音という壁を取り除いていくことになると私は考えています。

吃音者を含め、お互いが生きていくために相手の立場を考え、支え合う人の輪を広げ住みよい社会となるよう、お互いに頑張っていきましょう。



参加者の感想（抜粋）

- ・菊池さんのように聴衆の前でどもりながらも自分の意見を講演できることは尊いものである。（70代）
- ・私も子どもの頃は、吃音でよく笑いものにされました。順番で国語の本を読むのがつらかった。（70代）
- ・吃音を持っている子ども（小学5年生）を連れていきました。吃音を持っている子どもの話を最後まで聞いてあげるの、正直忙しいとしんどい時もありますが、子どもが話をするのが楽しいと思えるように心に余裕を持って会話をしたいです。（40代）
- ・どもりのことについて詳しく教えてくださいありがとうございました。（10代）

●問い合わせ先 人権教育推進協議会 社会教育部会（人権啓発教育課内） ☎242-1190

包括協定を締結

目指せ!大腸がん死亡者ゼロ

1月13日、大腸がん検診受診率を向上させ、大腸がんによる死亡者ゼロを目標として、社会医療法人社団高野会高野病院と市が包括協定を締結しました。

今後は大腸に関する病気の専門病院である高野病院と市が連携し、子どもから大人まで対象とする健康教室の実施や、受診率アップにつながる大腸がん検診の実施方法などを検討。市の大腸がん検診受診率18.2%（平成23年度実績）から目標値40%までの引き上げを目指します。



市長と高野病院の山田一隆院長

●問い合わせ先 健康づくり推進課 健康推進班（西合志庁舎）☎242-1183

地域の安心・安全を守る消防団

平成27年合志市消防出初式

1月11日、合志小学校グラウンドで市消防出初式が行われ、塚本聖士団長をはじめ消防団員457人が参加しました。

団員全員による力強い分列行進の後、団員としての行動・規律の点検や基本動作、服装を確認する通常点検と機械器具点検が行われ、日頃の訓練の成果を競い合いました。



また、このみ坂保育園の幼年消防クラブが通常点検を披露。園児たちが大人の団員に負けないくらいの大きな声で元気よく「防火の誓い」を宣誓すると、訪れた人たちから大きな拍手が贈られました。

式典では、永年勤続功労章などの団員表彰も行なわれ、最後に上庄堤に移動して全分団による一斉放水が実施されました。

通常点検成績

- 優勝 第13分団（須屋、上須屋、堀川）
- 2位 本部機動班(市役所)
- 3位 第4分団(上庄)
- 4位 第11分団(大池、若原、御代志)
- 5位 第5分団(原口、原口下)



優勝した第13分団の皆さん



上庄堤で行なわれた一斉放水



本年から女性消防団員も通常点検に参加



元気いっぱいの幼年消防クラブ

●問い合わせ先 総務課 交通防災班 ☎248-1112